

シロアリ忌避用変成シリコン材

ガードシーラント GUARD SEALANT 460



新築時や
リフォーム時に
シロアリ対策を!!

高持続

安全

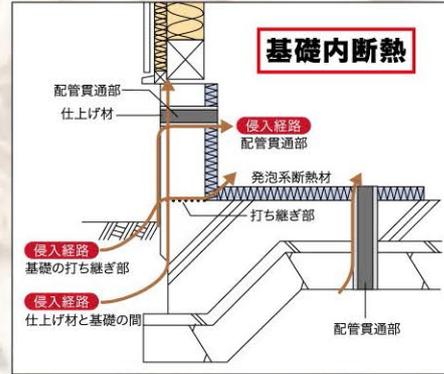
無溶剤
速乾シーラント

シロアリの
進入を
STOP!




特長

ガードシーラント460は、シロアリ忌避性能を有した変成シリコンシーラントです。省エネ性能を上げるため断熱効率を上げる必要があり、基礎断熱工法が徐々に増加してきている中、その断熱材は一般的にシロアリの被害を受けやすいとされています。断熱材目地部・配管貫通部の隙間・水抜き穴のシールなど防蟻処理が必要となってきました。安全性の高い「エトフェンプロックス」を配合し、作業性が良好な速硬化タイプのシーリング剤です。また断熱材を溶かす溶剤分を含んでいないので安心してご利用頂けます。



安全な
防蟻薬剤使用

薬剤の
持続性が高い

無溶剤

上塗り塗装
可能

シロアリの分布図

日本における
イエシロアリ・ヤマトシロアリ・ダイコクアリの
分布

- ヤマトシロアリ
- ヤマトシロアリ / イエシロアリ
- ヤマトシロアリ / イエシロアリ
ダイコクアリ

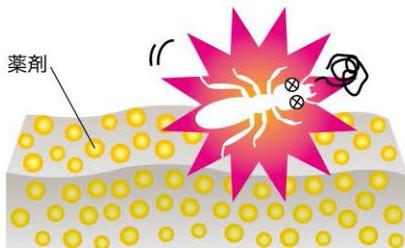


シロアリが好む材料

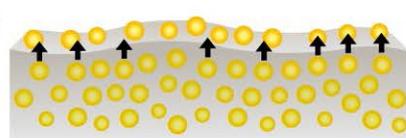
- 木材断熱材
- 発泡ウレタン系断熱材
- 電線・プラスチック・合成ゴム など

持続性の仕組み

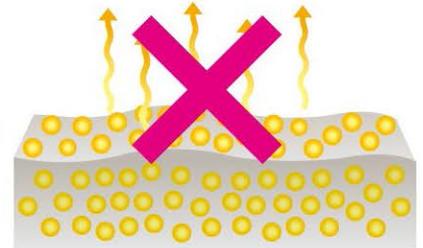
- **持続効果** 特殊技術で組成された薬剤は、常に表面に存在しています。その技術の残存率は約10年相当と判断されます。



まずは、シロアリを遠ざける効果が発揮されます。シロアリがコーキング部に触れた場合は、薬剤が体に付着し、薬剤効果で忌避します。



シロアリが触れてしまい減ってしまった薬剤は、徐々に表面に染み出て常に微量の薬剤が存在します。



薬剤は、自然に揮発・蒸発することがない仕組みになっていますので、高い薬剤残存率が維持され、優れた忌避効果を持続致します。

薬剤残存率

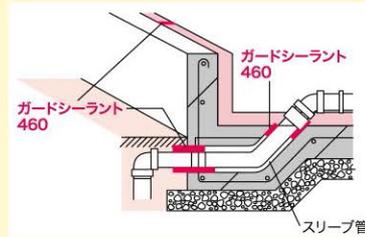
約95% 10年相当の残存性

薬剤残存率試験

	薬剤含有濃度 (wt%)		薬剤の残存率 (%)
	常 態	80°C・8週間放置後	
表面付近	1.49	1.40	93.9
中心部付近	1.49	1.43	95.9

用 途

- 配管貫通部廻りのコーキング
- 断熱材目地部のシール
- 防蟻断熱材目地部のシール
- 防蟻断熱材の接着 ● 水抜き穴のシール
- 断熱材とコンクリートの打ち継ぎの部分シール
- スリーブ隙間のコーキング
- 土台と基礎の隙間シール ● 固定金具廻りのシール 等



忌避効果

シロアリ忌避試験

左のガラス容器にシロアリを110頭入れ、シーリング材を間に挟み、3週間経過後に穿孔の有無を判定する。シーリング材の表面に少しでも食害があると不合格。



460シール部
穿孔なし

薬剤なしシール
10mm貫通



日本木材保存協会認定要件 室内試験

安全性

他社使用防蟻剤との比較表

メイン薬剤の種類		半致死量 ラット経口mg/kg		水溶解性
ピレスロイド系	ガードシーラント 460 薬剤 エトフェンブロックス	42,880	普通物	○ 非水溶性
	ピフェントリン	51	劇 物	○ 非水溶性
ネオ ニコチノイド系	チアメトキサム	1,560	普通物	× 水 溶 性
	イミダクロプリド	440	劇 物	○ 非水溶性
ホウ酸塩系	ホウ酸塩	2,550	普通物	× 水 溶 性

※半致死量 ラット経口mg/kgの評価は、高い数値の方が安全。

物性

項 目	性 状
主成分	変成シリコン樹脂
色調	グレー
粘度 (Pa・s/23°C)	330 (10r/min)
指触乾燥時間 (23°C RH50%)	30分
棚寿命	製造日より1ヵ年

硬化後の引張接着性

項 目	物性値
50%モジュラス (N/mm ²)	0.35
最大引張応力 (N/mm ²)	0.55
最大の伸び (%)	240
破壊状態	硬化物の凝集破壊100%

■各種接着性

被着体	接着評価	被着体	接着評価	被着体	接着評価
亜鉛鋼板	○	モルタル	△	アクリル	○
鋼板	○	モルタル(プライマー使用*)	○	ABS	○
ステンレス	○	スレート	△	合板	○
アルミ	○	スレート(プライマー使用*)	○	カバ	○
アルマイトアルミ	○	ガラス磁器タイル	○	パーティクルボード	○
銅	×	御影石	○	EPDM	○
真鍮	○	硬質塩ビ	○	NBR	○
塩ビ鋼板	○	軟質塩ビ	○	CR	○
スチロール	○				

※ヴァリオスプライマー使用時

■1本あたりの標準参考施工量 (施工メーター数)

目地幅(mm) \ 目地深さ(mm)	5	8	10	12	15	20
5	13.0	8.0	6.5	—	—	—
8	—	5.0	4.0	3.3	2.7	—
10	—	—	3.2	2.7	2.1	1.6
12	—	—	—	2.2	1.8	1.3

※施工メーター数は、約5%程のロスを含んでおりますので、状況に応じて増減する場合があります。

製品名	色調	入数
ガードシーラント460	グレー	330ml ケース10本入り

使用方法および注意事項

- アルミ防湿膜を破る。
 - ノズルカットし、ノズルセット。
 - カートリッジガンにセット
 - 施工する箇所のゴミ、サビ、油などの汚れ、下地・仕上材のレイトランスを取り除いて下さい。
 - 必要に応じ、マスキングテープを目地際にそってしっかり貼って下さい。
※モルタル・コンクリート、スレート、ALC目地などにはヴァリオスプライマーを併用するとさらに密着力が向上します。
 - 目地底にノズルをあて、隅々まで充填して下さい。
 - 充填後、速やかにヘラ仕上げを行い、マスキングテープを貼った場合には、除去して下さい。
※変成シリコン系ですので硬化後の塗装は可能ですが、表面を塗装しますと塗装面には忌避効果はございませんのでご留意下さい。
※塗装する際は、油性系・アルキッド樹脂系塗料には適しておりません。事前にご確認の上、ご使用下さい。
※不要部分に付着した際には、速やかに布などで拭き取って下さい。
 - 所定用途以外には使用しないで下さい
 - 作業場所は充分換気して下さい
 - 取扱中は、保護具を着用する
 - 取扱い後は手洗いおよびうがいを十分する
 - 皮膚に付着した場合は、速やかに拭き取りよく手洗いをする
 - 冷暗所保存製造日より1カ年製品底に表示
 - 保存や廃棄は幼児や子供が触れることがない様十分ご注意ください
 - 廃液は法令に従って処理すること
- ・本カタログに記載されているデータは弊社が測定した信頼できるデータですが、お客様各位にてご使用された結果を保証するものではありません。使用方法、使用条件によっては本来の性能を発揮できない場合がございます。貴社の使用目的、条件に適するかを使用前にテストでご確認の上ご使用下さい。
・本カタログ記載内容は改良のためお断りなく変更することがございます。
・施工条件などは弊社の管理外です。製品の交換以上の責任は負いません。

[ガードシーラント460 ホームページ]
<http://www.hermetic.co.jp/1295>



■ご不明な点などございましたら弊社営業部までお問い合わせ下さい。

株式会社 ヘルメチック

営業本部
〒169-0051 東京都新宿区西早稲田3-24-11
TEL:03-3200-7289 FAX:03-3208-8234
Email: accountmaster@hermetic.co.jp
ホームページ <http://www.hermetic.co.jp>